

学生新聞

放送大学
埼玉学習センター
埼玉CSC交流会
学生新聞
編集委員会
〒330-0853
さいたま市大宮区
錦町682-2
TEL048-650-2611

第9回埼玉学習センターの学園祭を開催 多彩な催しと仲間との交流を楽しんだ 小寺山副学長の公開講演会は満席に ジャズ演奏会は初の試み

今年も10月10日(土)と11日(日)の両日、第9回埼玉フェスタが開催された。いつもは面接授業やサークル活動などで学生達が集まる学習センターが、交流を求めて集まった大勢の学生達や同窓生などで賑わった。各サークルが日ごろの努力を成果として発表するだけでなく、この機会に会員以外の参加者に募集をかけた。参加した人も含めて、全員で楽しく

過ごすなど、いろいろな企画が披露された。10日(土) イベントのトップを切ったのは8階講堂で行われたソシアルダンスクラブの華やかなフォーメーションダンスで、来場者へのワンポイント・レッスンも行われた。10時半から



は第1講義室で熟年会による公開勉強会が開催され、「健康寿命を延ばす秘訣」という現代人にとって切実な問題についての講演が行われた。13時から放送大学の小寺山副学長による公開講演会が8階講堂にて開催された。演題が「地



球温暖化と海洋」という、こちらも切実な問題を含んでおり、100名以上の聴衆が熱心に聴講した。終了後の質疑応答でも、様々な質問が寄せられた。11日(日) 第5講義室にて、10時から未来の会の「絵手紙教室」が行われ、8階講堂では10時20分から12時まで、朗読の会「こころ」による朗読劇「少年口伝隊一九四五」が上演され、昨年が続いて、美しい日本語が披露された。

同講義室では朗読劇に続いて、12時からオカリナ同好会「オンチーズ」が美しい音色で聴衆を魅了した。第4、第5講義室には個人作品の展示が行われ、会場を訪れた人が各作品の力作ぶりに見入っていた。また同会場では企画展示として、他県の学習センターの写真パネルの展示や、絵手紙の他、模型電車の走行実演なども行われていた。



9階ロビーでは、恒例の茶席が設けられ、赤い毛氈を敷き詰めたテーブルに季節の花や野菜が飾られた。茶席を訪れた客人はひととき、俗世を離

JICA国別研修「ブルキナファソ基礎教育課程における教育システム能力強化」 研修団が埼玉学習センターを見学 客員教授：宇田和子

2015年9月6日(日)16:00~17:00、標題の研修団16名が埼玉学習センターを見学しました。渋谷センター長の案内と説明のもと、放送を通じた学習方法をブルキナファソ本国での教育システムに取り入れる可能性を探るための見学でした。わずか1時間でしたが、親しく有意義な国際学習の機会となりました。



一行は、まず10階で図書室と視聴学習室を見学。次に9階へ移り、講義室にてテレビ放送授業の一例を見ました。続いて質疑応答。単位互換や学習状況の把握方法など、積極的な質問が多数寄せられました。最後に8階で、講堂を見学し記念撮影。初めての訪問でしたが、来訪者たちも受け入れ側も、親しさで一杯でした。ブルキナファソ(「高潔な人々の国」の意)の友好的な国民性と、センター・スタッフの親切さのおかげと思われました。

翌日、埼玉大学での講義で研修団の皆さんと再会しました。学習センター見学に対する感想を聞きました。「全国システムが整っている。」「生涯学習に役立つと思った。」「ブルキナファソでは、インターネットなどまだ普及していない。しかし、今後を展望できた」などの声が寄せられました。見学は来訪者の役に立った様子です。放送大学は、日本の教育のみならず世界の教育に対しても貢献できたと言えるでしょう。「世界を背景にした日本の教育」が示唆された訪問でした。



ブルキナファソは、アフリカの中西部にある内陸国です。面積約30万km²、人口約1,700万人。国民一人当たりの平均収入は一日2米ドル以下です。義務教育制度は存在していても、家庭の貧困と、学校が無い・教材が無い・先生がいないという状態のため、初等教育就学率は2012年時点で85%、中等教育では26%にすぎません。こうした状況を改善するため、JICA(日本国際援助機構)がブルキナファソの教育省官僚や学校長を2週間、日本へ招聘し、講義と見学を通して日本の教育を学んでいただき、母国の教育発展に役立ててもらおう企画を実行しました。埼玉大学がJICAからの委託を受け、さらに、埼玉大学と放送大学が単位互換協定を締結しているところから、今回のセンター見学実施となりました。ブルキナファソはフランス語が公用語のため、通訳が同行しました。

俳句・川柳大会では、俳句に17句、川柳に13句の投句があり、鑑賞者の選句によって、各3句の入選作品が交流パーティーで表彰された。そして、今年のフェスタ初の試みは、11日(日)に8階講堂で行われたジャズ演奏会である。満員の聴衆の前で演奏された懐かしいジャズのナンバーは、フェスタの最後を飾る懇親会パーティーでも演奏され、華やかな雰囲気

を醸し出した。中には、ジャズ演奏に合わせてダンスを始める参加者も多数いた。懐かしいジャズのナンバーに合わせて、たくさんの方がダンスを楽しんだ。会場は最後の最後まで盛り上がり、別れを惜しみながらの散会となった。

平成28年度4月入学 学生を募集

平成28年4月入学教養学部・大学院文化科学研究科学生募集のご案内

学生の種類
・教養学部(全科履修生、新任教務係員 村井朝子、松村聡子)

埼玉学習センター 事務室職員の交代

退任教務係員 勝山佳子
新任教務係員 及川ひかり

出願期間

第1回平成28年2月29日(月)まで
第2回平成28年3月20日(日)まで

学生手帳

「国立大学文系の再編」 笹原誠二
国立大学の人文系と教員養成系の学部の再編を求めた文科省の通知が、いま波紋を広げている。この通知に対し、学術界などから「文系軽視だ」「成果重視主義だ」などの批判もあがっている。確かに大がかりな基盤として、研究評価の基準として、研究傾向は今までも聞かれていた。その中で、来年度からの目標設定の中で、特に教員養成課程の縮小を考えている大学もありそうだ。
この通知の対象がなぜ教員養成と人文社会学系に絞られているのか、その理由が判然としない。資源の少ない日本で、科学技術研究の大切さは理解できるとしても、だからといって、人文社会学系の学究を縮小してもよいという事にはならないだろう。
今般の東京オリンピックのエンブレム問題、新国立競技場問題にしても、担当者まかせでなく、著作権法、産業財産権法、財政問題の専門知識が合わせて思慮されておれば、その推進体制の強化が可能だったのではないかと。つまり、法学、経済学、倫理学などの人文社会学系の学問の存在意義が増したのではないかと。実理性、即効性、技術性を優先した方向づけを重んじるのではなく、じっくりと考え、確実に目標達成できる人間を大学で養成していく事も必要なのではないか。理系で倫理学を学んだり、文系で数理・科学を学び、幅広い教養を身につける事で、理系と文系間の垣根を低くし、知識の共有化を図っていく事も大切だろう。

第9回埼玉フェスタ俳句・川柳大会

***俳句入選句**
火花読み太宰を思い秋暮れる 坂本賢一
魂の声聞くとときぞ終戦日 藤井栄子
青空や百万本の曼珠沙華 川面より子

***川柳入選句**
レポートにスマホ忘れて字が書けず 橋本安義
出かける日言った聞いてないひと採めす 榊原光代
「オレ、オレ」とうちに息子は居ない筈 笹原誠二

投稿コーナー



二条城・絢爛豪華な室内

世界遺産・古都京都の文化財 その2 荒川良雄

二条城は、徳川家康の京都での迎賓館・宿泊所であり、大広間は公式儀礼の対面場である。慶長16年(1611)に徳川家康は、豊臣秀頼と二条城において会見した。その頃大阪城では、淀殿が二条城会見の報告をいまやおそしと待っていた。これから会見に至る経緯とその後について述べることにする。

慶長3年(1598)に豊臣秀吉は死去。慶長5年(1600)関ヶ原の戦いにおいて徳川家康勝利。慶長8年(1603)徳川家康は征夷大将軍となり同年二条城が完成した。征夷大将軍は、武家の統領(ある人々の頭)をさし、源頼朝以降、兵権・政権を掌握した者を指す。故豊臣秀吉は征夷大将軍を熱望したが、源氏の系統で無いため不可能であった。

大阪城の淀殿について、生い立ちの概要を述べる。織田信長の親族に「お市の方」と呼ばれる絶世の美女があり、浅井長政と夫婦になり、3人の女の子が生まれた。長女：茶々(ちゃちゃ)、次女：お初、三女：お江(ごう)と呼ばれた。織田信長は姉川の戦いで浅井長政を滅ぼした。お市の方と3人娘は、信長のもとへ奇遇し、豊臣秀吉の同輩で越前の武将柴田勝家と再婚したが、秀吉との覇権を争い、戦いに敗れ夫婦ともども自刃し、「お市の方」の娘3人は、豊臣秀吉に引き取られた。その後、長女茶々は、秀吉の側室つまり秀頼の母となり、淀殿と呼ばれた。次女お初は相応の所へ嫁ぐ。3女お江は、徳川2代將軍徳川秀忠の正室となり徳川3代將軍家光の母となった。



二条城・東大手門

慶長10年(1605)家康は隠居し、息子の秀忠が第二代將軍となった。

大阪城の淀殿は故豊臣秀吉の遺言は、天下様は秀頼であるのに徳川秀忠を指名するとは、理不尽であると怒り心頭に発したであろう。そのようなおり、徳川家康は豊臣秀頼に対し、「徳川秀忠が2代將軍に就任した。挨拶をかね二条城へ上洛するように」と促した。しかし、大阪城の実質的主人を自認する淀殿が承服するはずがなく、これが実現出来たのは6年後の慶長16年(1611)、徳川家康70歳・豊臣秀頼19歳のときであった。70歳という年齢は当時とすれば希なる年齢。豊臣をこの世から葬り去り、徳川を子々孫々安泰にと考えるのは、自然と思われる。二条城の会見は終わり、徳川家康が次に持ち出したのは、大仏殿鐘銘事件であり、その概要は、豊臣方が建立したお寺の梵鐘の銘約152字の内8文字「国家安康」・「君臣豊樂」は家康を呪い、豊臣家を君として未永く楽しむことだとして、けしからん、かくなる上は大阪城を去るか戦いあるのみと、言いがかりをつけた。

慶長19年(1614)12月家康は、冬の陣の軍議を開き二条城から出陣し、大阪城の外堀を埋め立てた。元和元年(1615)夏の陣を二条城から出陣し戦いに勝った。負けた豊臣秀頼および淀殿は戦国時代の掟どおり自刃した。元和2年(1616)徳川家康は死去した。世界遺産には、係わった人々の思い入れが詰まっている、解説の一助になれば幸である。(完)

生涯学習奨励賞

金剛賞・金賞 受賞者アンケート

生涯学習奨励賞金剛賞・金賞を受賞された4名の方にアンケートをお願いし、金剛賞の宮本義昭氏と金賞2名の方から回答をいただいた。

Q放送大学に入学したきっかけは…

宮本義昭「これまでの学歴も仕事も理系系だったので、人文系の教養が不足していると感じており、それを補う目的で入学いたしました。

高橋三夫「会社の高卒と大学との差別的な対応で、富田慶子「高卒でしたので、大学の教育に興味があり、放送大学の番組をみたのをきっかけに入学しようと思いました。

Q一番面白かった講義 宮本「渡辺守章「演劇を

Q記憶に残っている事

宮本「さまざま年代、職業のサークル仲間と奈良とかの界外の面接授業に参加して、親睦を深めたことなど、いろいろ思い出ができました。

高橋「伊藤光晴先生の講義「自動車メーカーへ直接納入する値段と市場での値段は何故10倍になるのか？」

富田「文京学習センターでの面接授業で、2日間の英語のみの講義が最初は辛かったけれど、2日目

になり何か次第に慣れて、無事終了できたこと。 Q在学生へのアドバイス 宮本「長く放送大学生を続けるためには、自分のペースで無理せず継続することだと考えます。

学生研修旅行

堀江加壽代

山梨県立 リニア見学センター 「まもなくリニアが通過します」とのアナウンスにそわそわしながら、ガラス越しに待ちました。右側から地鳴りの響き。あつという間に白と青の

疾風が左にすっ飛んで行きました。「うーん」と考え込みました。そして見上げた山梨の空の彼方から懐かしい声がした様に思いました。

「線路が無かどね！面白うなかなばい！」九州弁です。多分、三途の川の向こう岸から、門司と長崎のそれぞれの機関区長だった祖父達のSLナツパ服姿で石炭くさい声でした。

確かに、確かに、「線路は続くよ、どこまでも」と育った世代としては、淋しくひっかかります。点と点をすこいスピードで人、物を運ぶ。そこには「旅」の字はふつとぶ。それぞれ違って好いところもあるだろう。が、私は一度乗りたいオリエン

ト急行です。

俳句

菜種時くちち遠き日の仕草かな とく江
新絹や真白き雲の浮かびをり 光娥
土塊の黒鮮しく大根時 十詩
秋時きや水無瀬に遊ぶ鳥一羽 明美
新妻の鼻先の泥菜種時く 由美

秋時きの土に力のありにけり 順
朝市の声忙しく青みかん 八重子
品書きの文字のつややか走蕎麦 安代
《見学歓迎 第3木曜日 午後 9階第5講義室》
(つみ草)

「サロンしぶや」 今後の予定

- ⑩ 11月26日(木) 14時〜 宗教とは何か(2) 渋谷が考える宗教の本質(2)
- ⑧ 12月24日(木) 「宮沢賢治の法華経信仰」
- ⑨ 1月14日(木) 「道元の悟りの世界」

サロン安藤

- ⑫ 12月1日(火) 14時〜 「イギリスとフランスのLRTを訪ねて」

特別公開講演会 放送大学 埼玉学習センター・埼玉同窓会 共催
★12月13日(日) 15時〜 講師 井上直也 (埼玉大学大学院 理工学研究科教授) 演題 「梶田教授の2015ノーベル物理学賞受賞を記念して」大気ニュートリノの観測から分かったこと」

サークル案内

- ★12月9日水曜日 「モーニングコンサート」坪井夏美(ヴァイオリン)
- ★12月9日水曜日 東京文化会館小ホール 11時から12時まで ②「モノ展」鑑賞 東京都美術館 13時ごろから
- ★1月8日金曜日 「新年昼食会」

健康体操研究会

★毎週火曜日に活動 12月1日、8日、15日 10時半〜12時 場所 8階講義室

囲碁専科

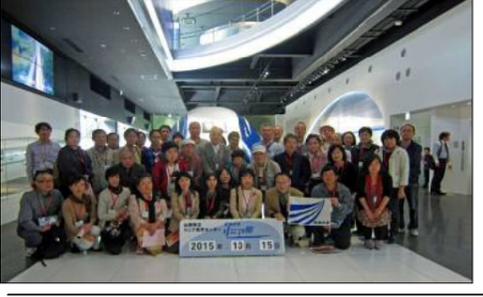
★12月1日、8日、15日 1月は未定 ★11月17日は対局後忘年会を予定 初心者の方も歓迎

朗読の会「はろ」

★毎月第1・第3金曜 12月4日、18日 1月15日 場所 第3講義室にて 時間 10時〜14時

編集後記

今年も最後のカレンダーが目の前に迫っています。1年という月日が、瞬くうちに過ぎ去ってしまいうやうです。今年も、1年間のご協力を感謝いたします。新しい年もよろしくお祈りします。(冬)



山梨県立美術館 ミレーの絵には、命の食を育てる土の匂いのす



「線路が無かどね！面白うなかなばい！」九州弁です。多分、三途の川の向こう岸から、門司と長崎のそれぞれの機関区長だった祖父達のSLナツパ服姿で石炭くさい声でした。

放送大学熟年会 ★パソコン楽習会 毎月第2以外の火曜日 11月17日、24日 12月1日、15日、22日 基本的に、午前はワードなどを学び、午後はインターネットなど、

健康体操研究会 ★毎週火曜日に活動 12月1日、8日、15日 10時半〜12時 場所 8階講義室

今年も最後のカレンダーが目の前に迫っています。1年という月日が、瞬くうちに過ぎ去ってしまいうやうです。今年も、1年間のご協力を感謝いたします。新しい年もよろしくお祈りします。(冬)